

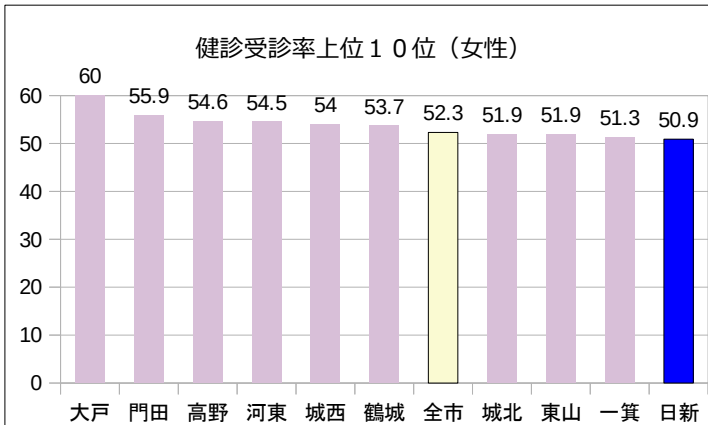
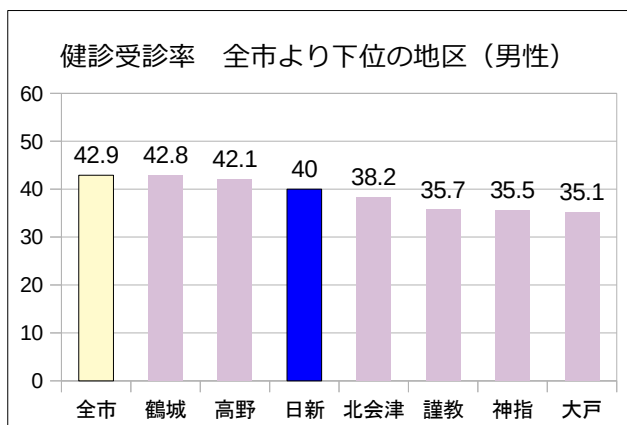
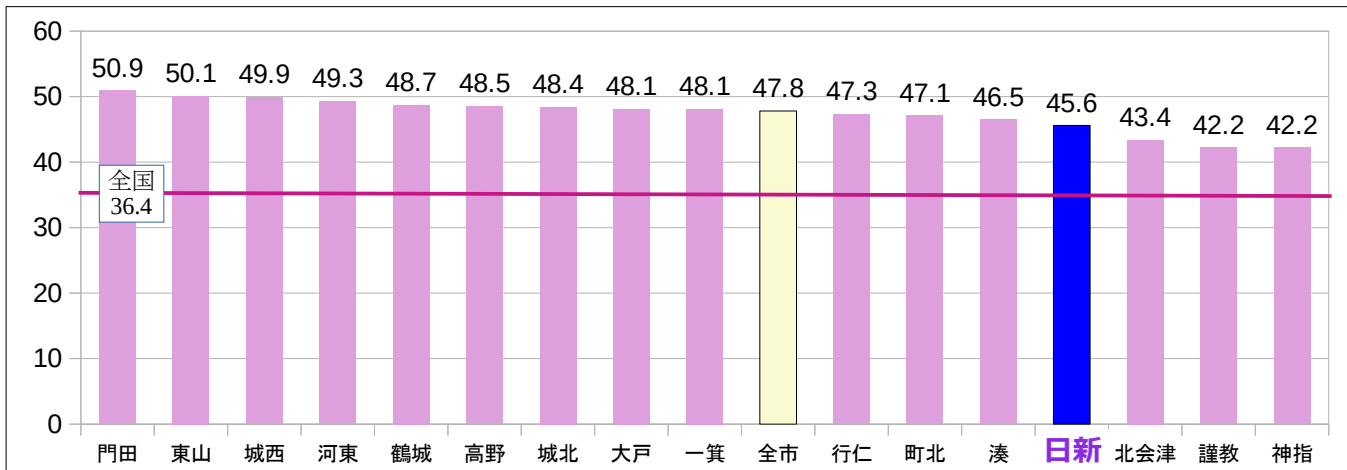
会津若松市 地域健康かるて

日新地区編

16地区の中で
日新地区はどの位置？

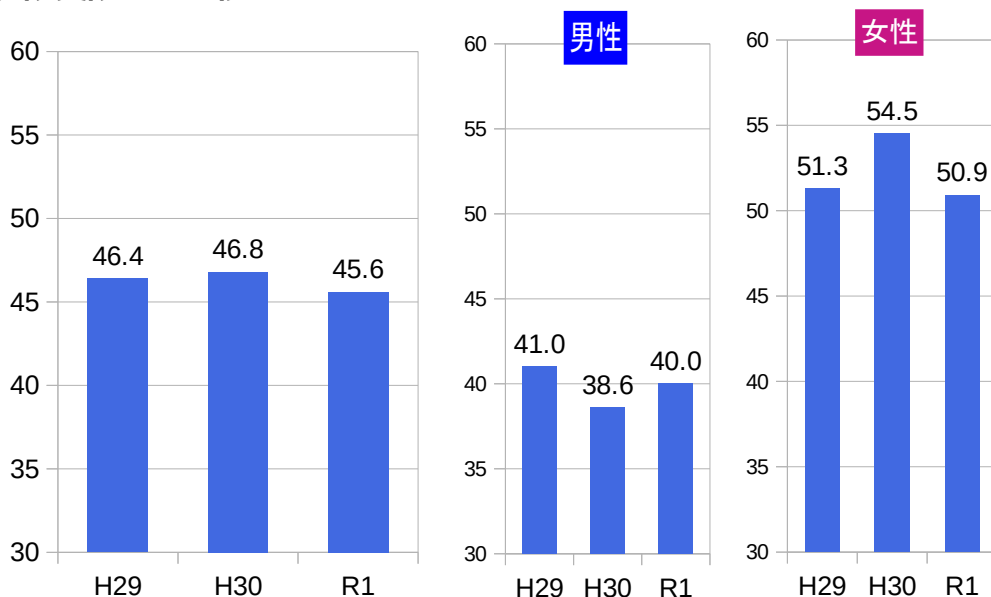
特定健診対象者数
1019人
(KDB データ)

国民健康保険 特定健康診査受診率 (R1年度)



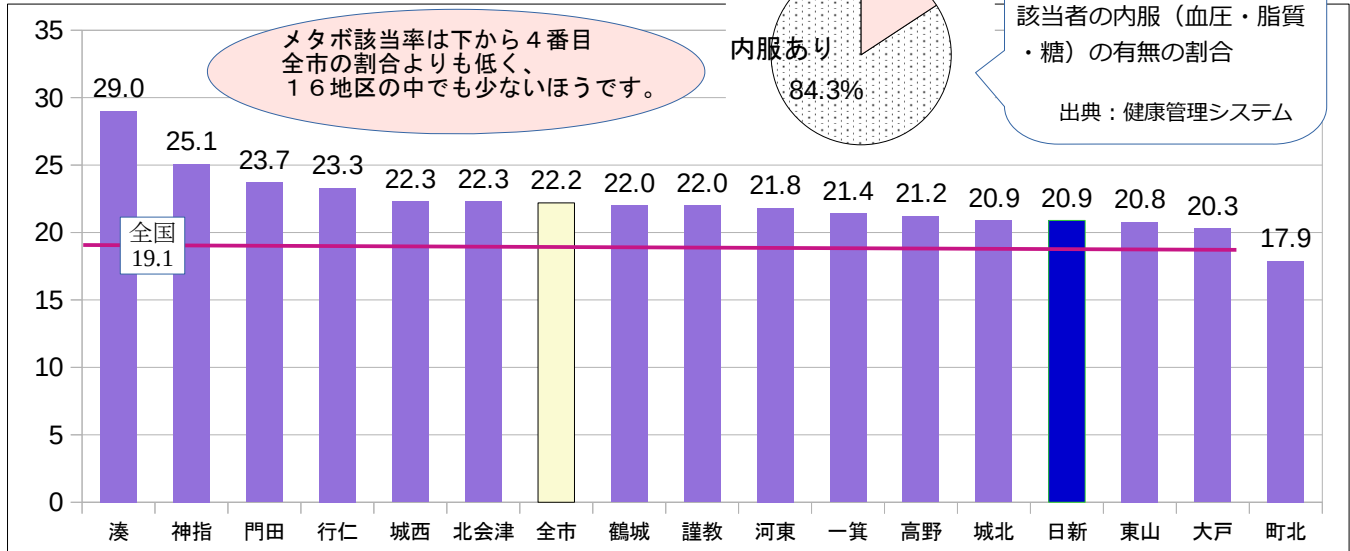
特定健診受診率は、16地区中**ワースト4位**という残念な結果でした。
男女別では、どちらも全市の受診率より低い結果でした。

健診受診率の推移

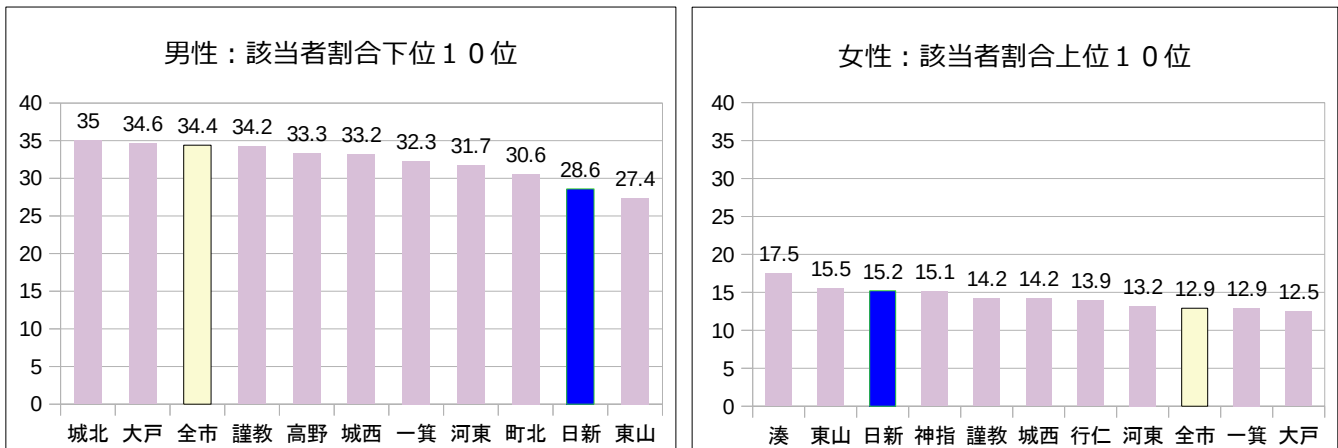


日新地区の健診受診率は
ほぼ横ばいです。
H29年度から、男性は40%
前後で推移しています。
女性は50%を超えています
が、R1はこの3年で一番
低くなっています。

メタボリックシンドローム該当者割合 (R1年度)



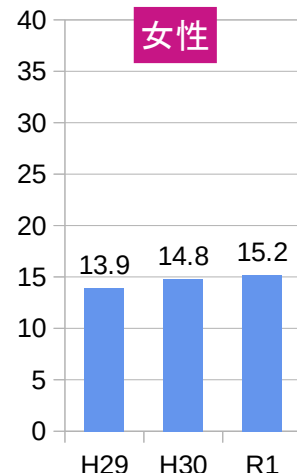
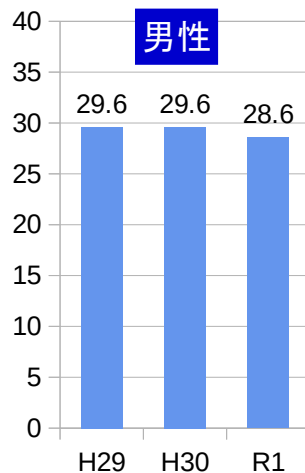
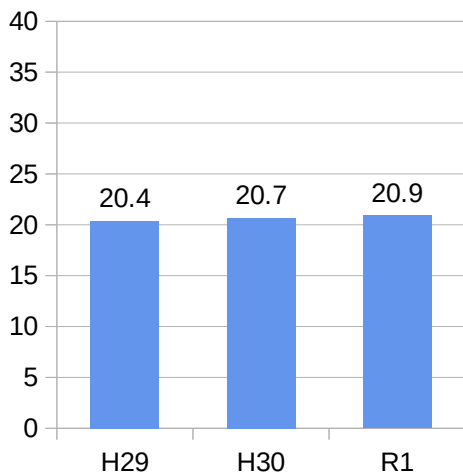
メタボリックシンドローム該当者割合 (男女別)



メタボリックシンドロームの該当者割合は、**男女合計で20.9%**と他の地区より低い傾向です。
男女別でみると、**男性は全地区の中で2番目に少なく28.6%**、逆に**女性は3番目に多い結果**でした。
ただ、女性に比べ男性の該当割合は高い状況です。

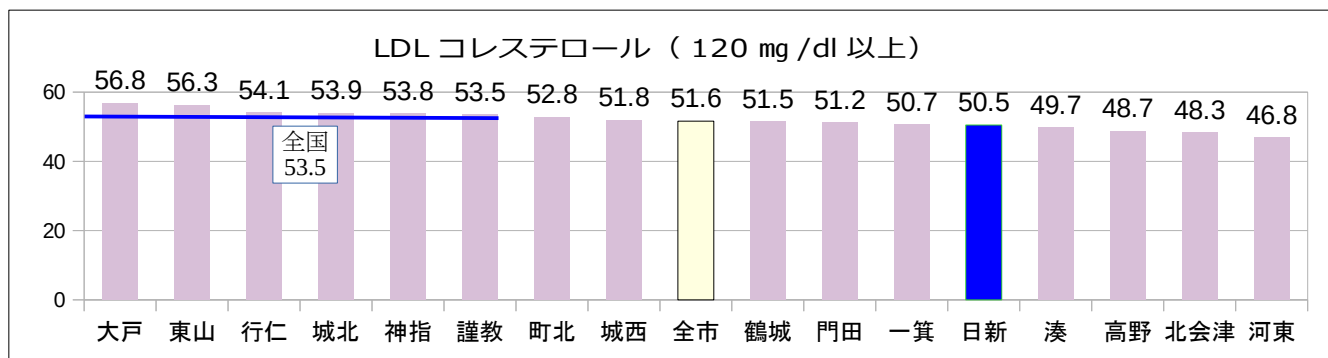
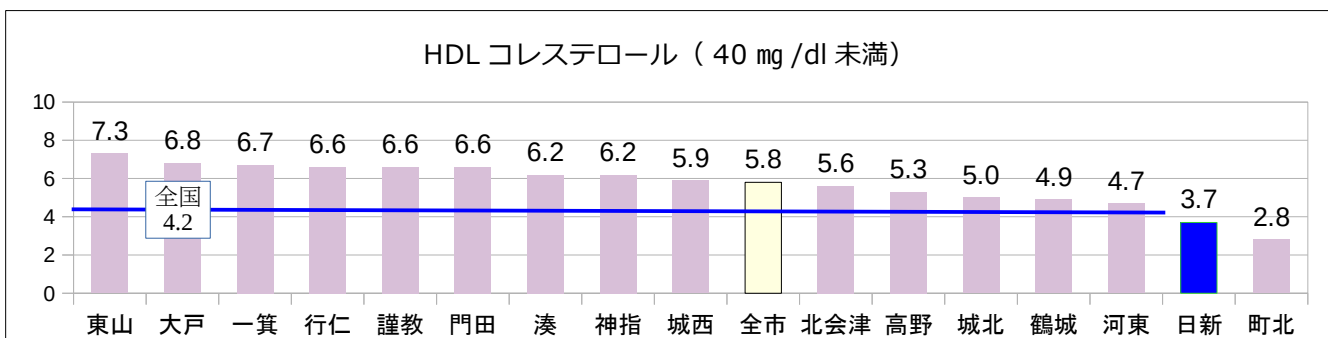
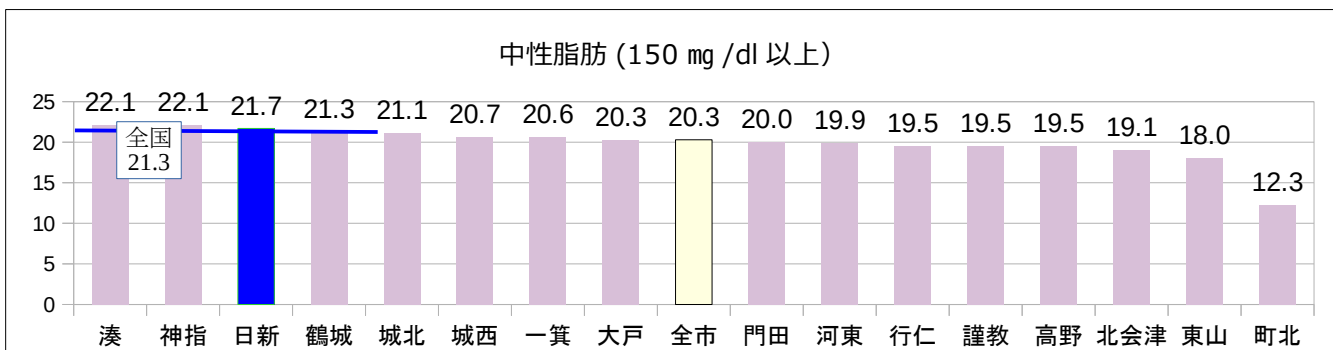
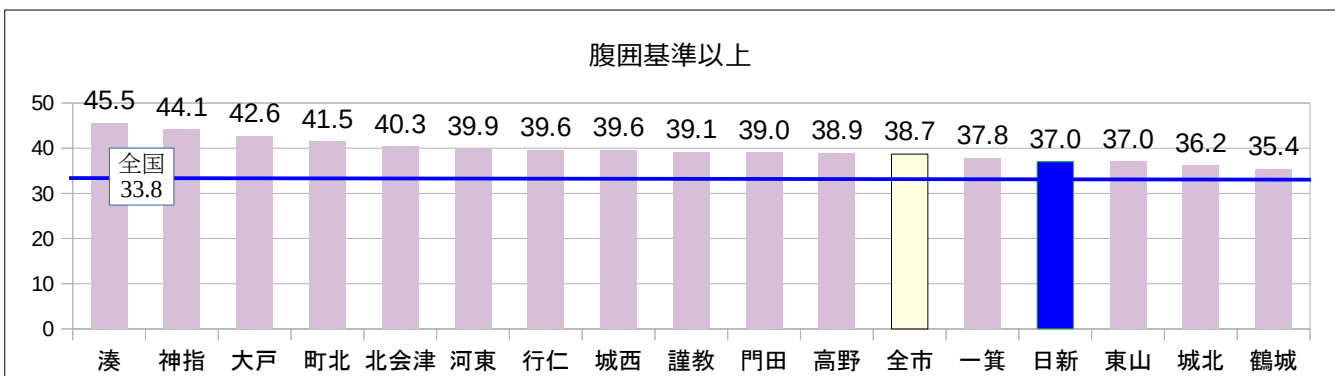
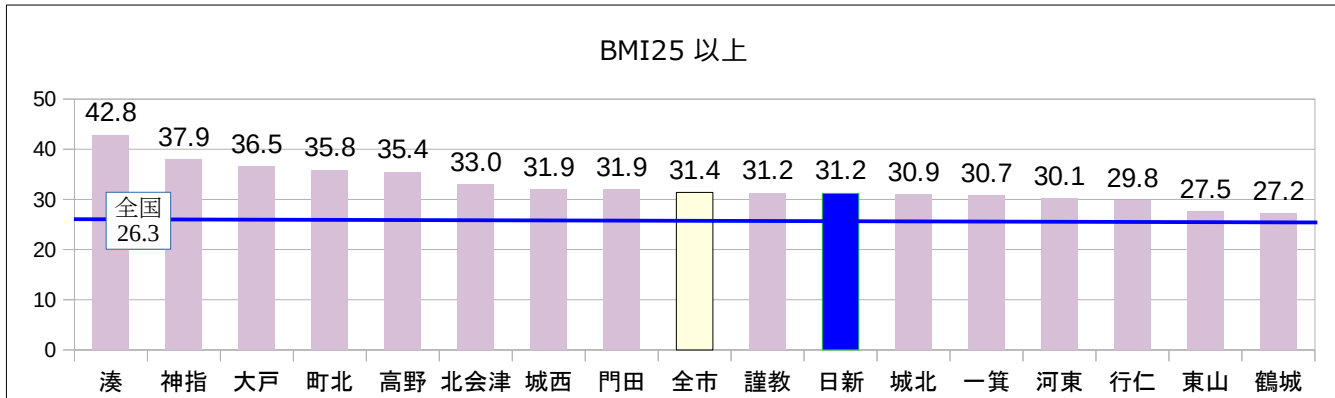
メタボリックシンドローム該当者割合の推移

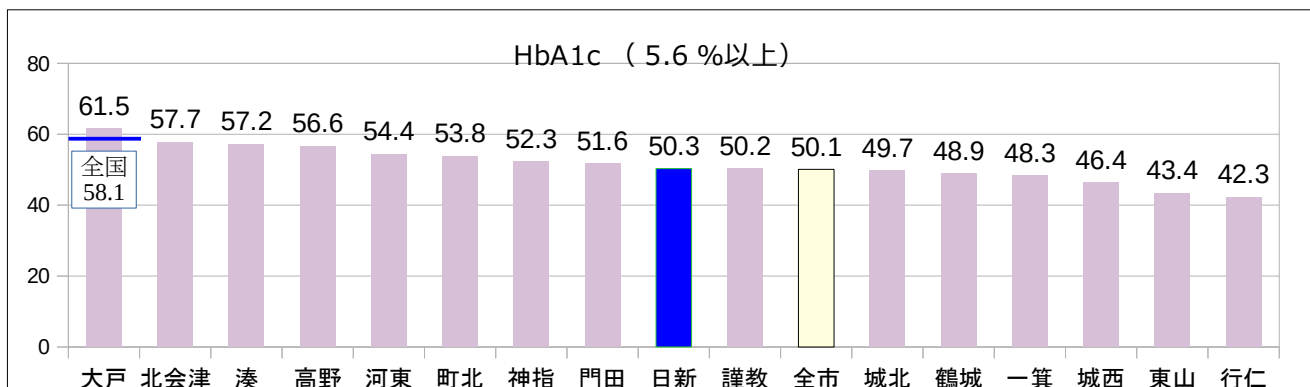
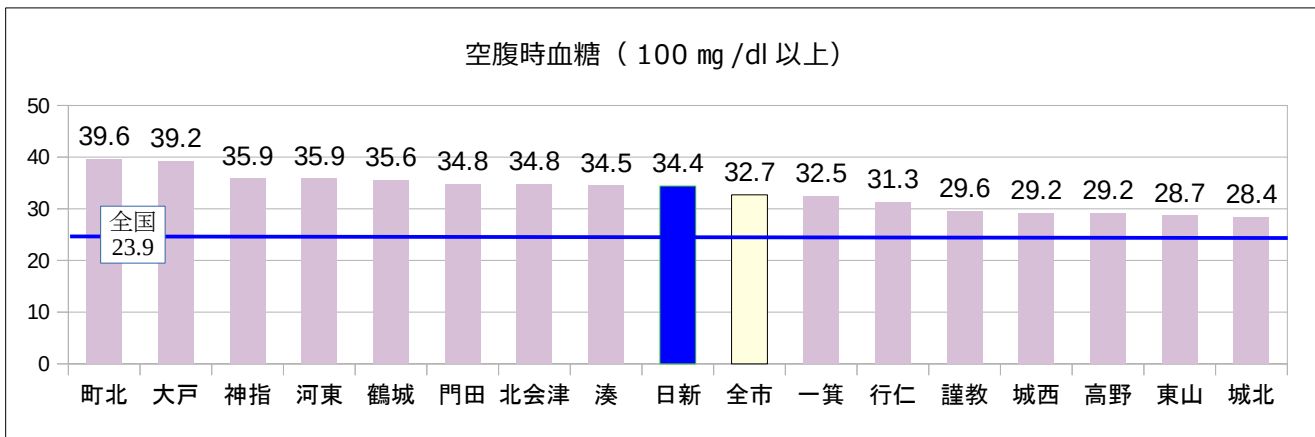
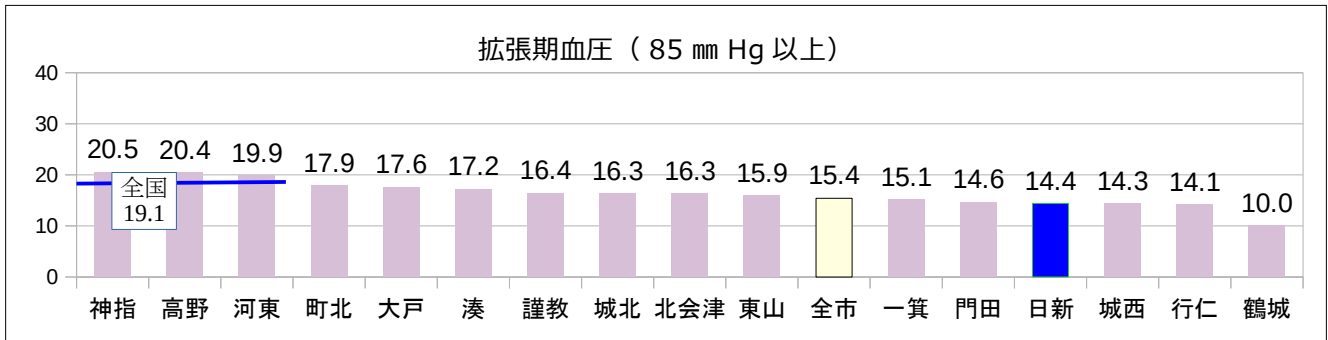
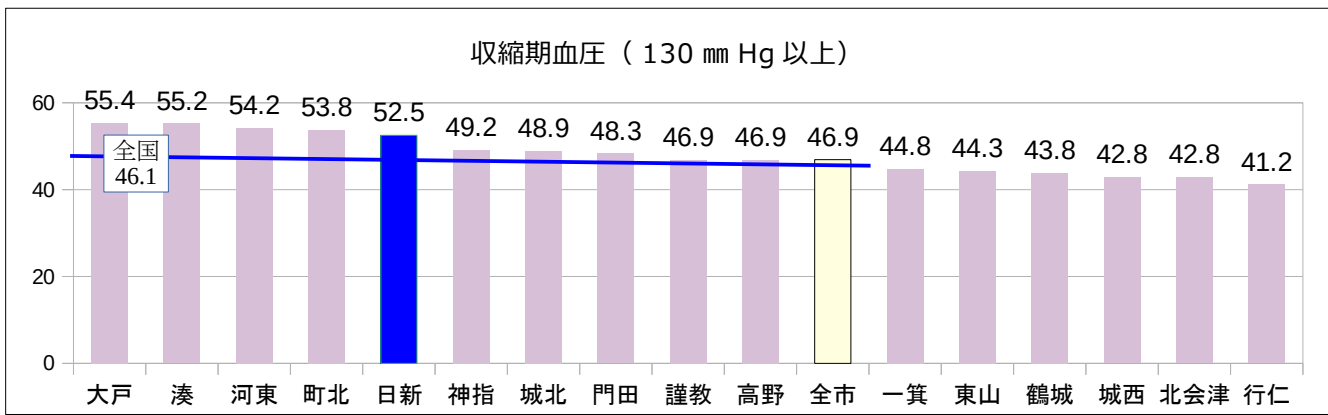
メタボリックシンドローム該当者の割合をみると、
男性はわずかですが減少しています。
女性は少しずつ増加しています。
全体ではわずかですが増加傾向になっています。



各検査項目をみてみましょう。

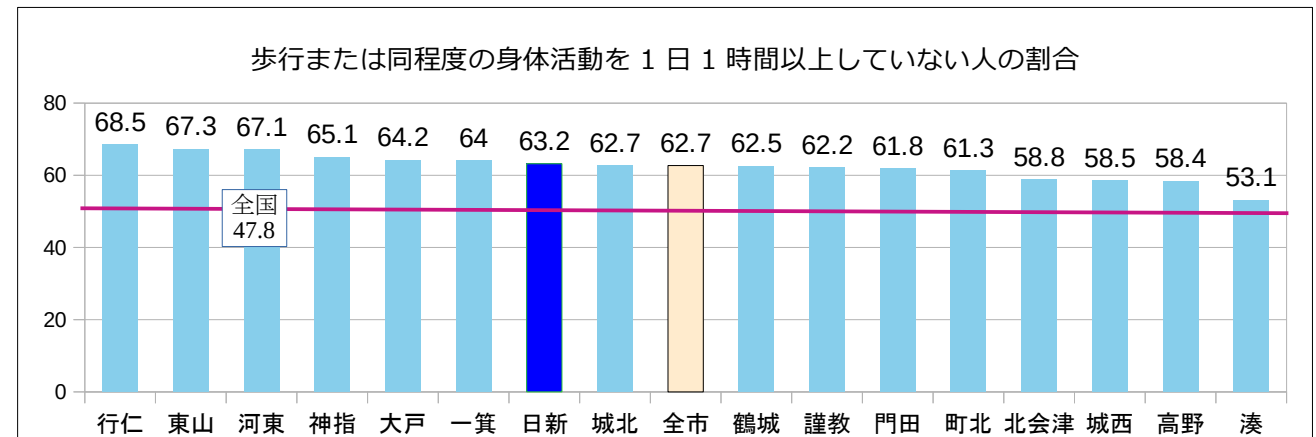
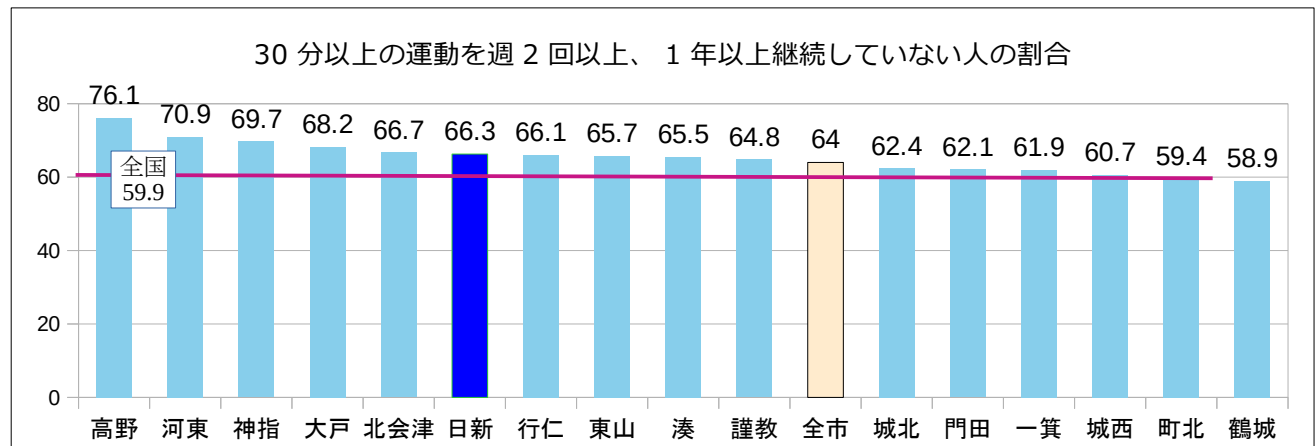
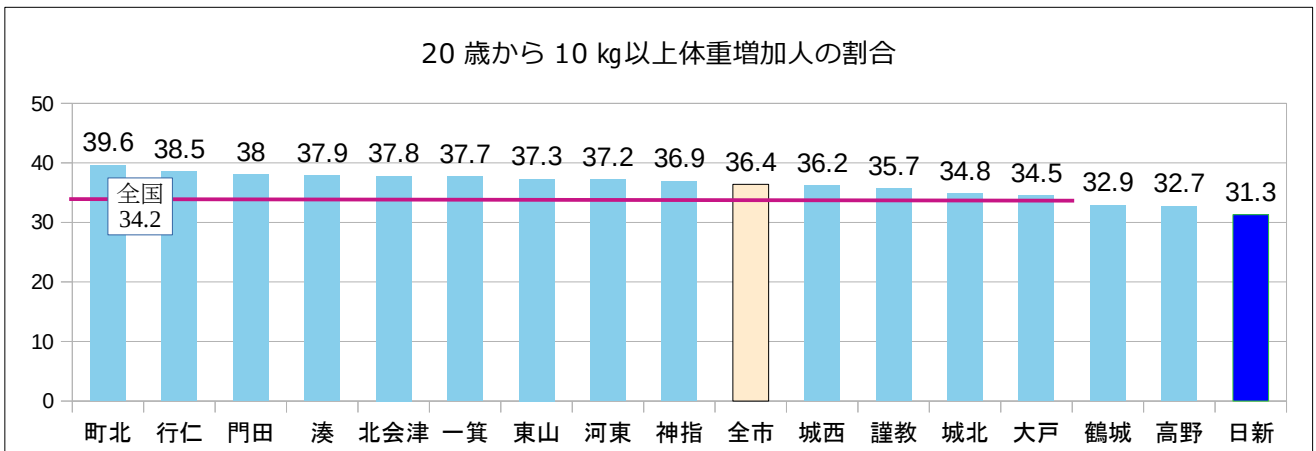
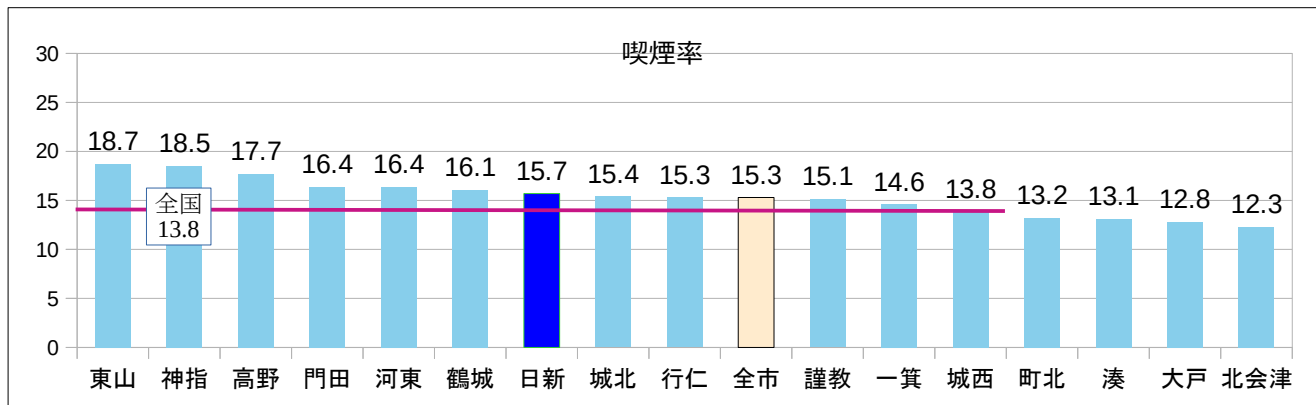
(R1年度健診結果)

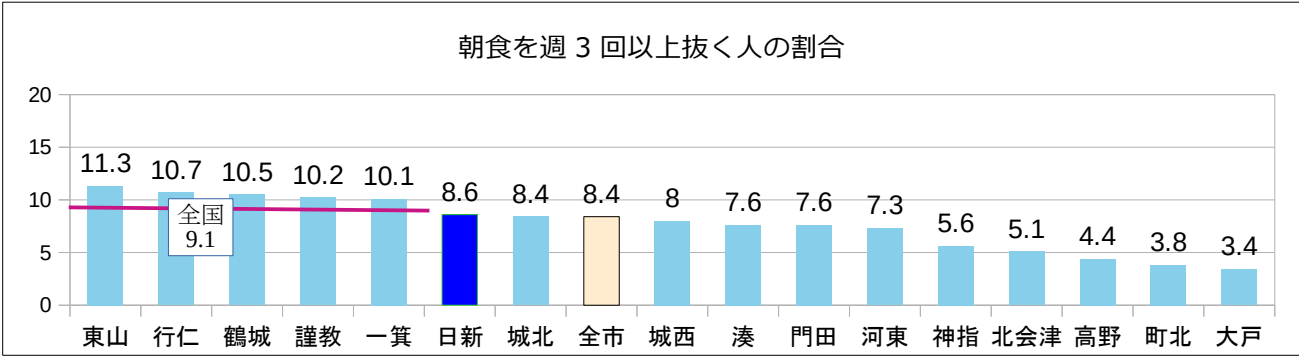
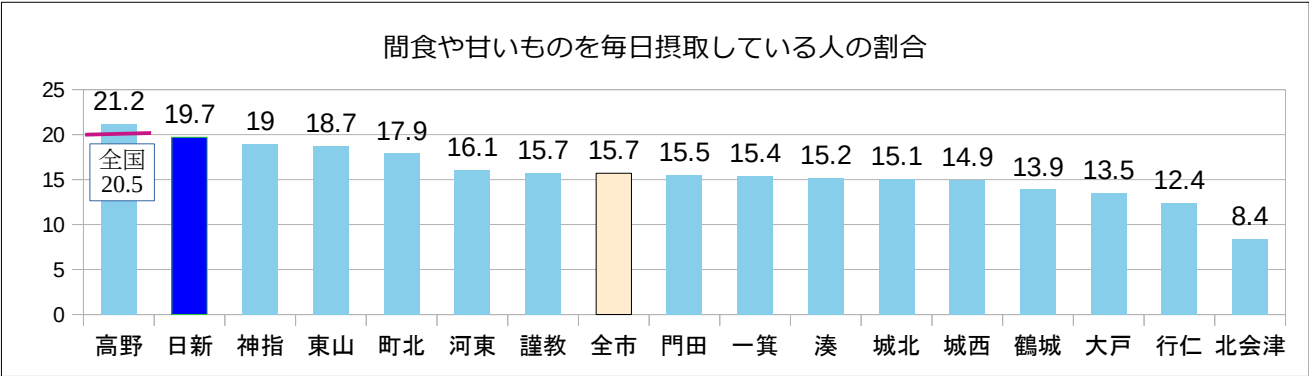




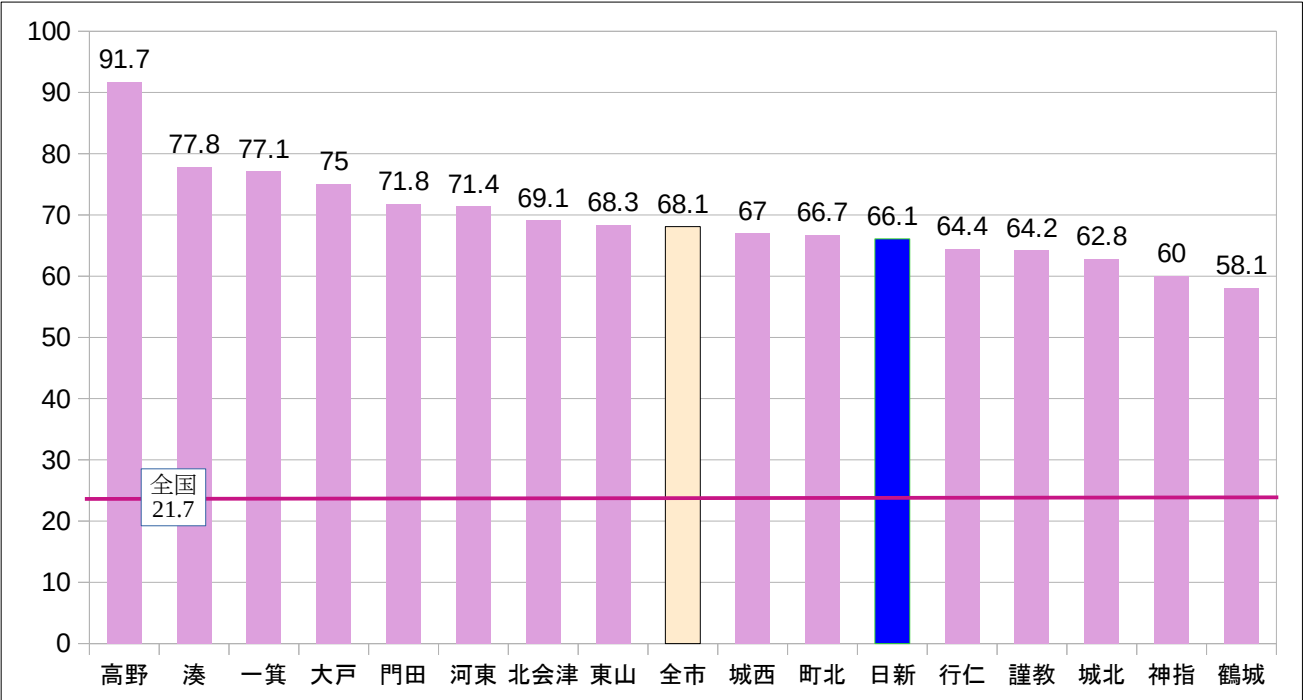
生活習慣（問診項目）はどんな傾向でしょう？

（R1年度健診の問診結果）





特定保健指導利用率



検査項目や生活習慣（問診項目）で全市の割合より多い項目を男女別でみると・・・

収縮期血圧130mmHg以上の人
の割合：5位 / 16地区

順位	男性		順位	女性	
1	河東	58.2	1	湊	58.7
2	日新	56.6	2	大戸	55.2
3	大戸	55.8	3	町北	52.6
4	町北	55.1	4	河東	50.8
4	神指	55.1	5	日新	49.4

中性脂肪が150mg/dl以上の人
の割合：3位 / 16地区

順位	男性		順位	女性	
12	高野	25	1	日新	20.4
13	河東	24.6	2	城西	16.3
14	東山	24	3	鶴城	16.2
15	日新	23.5	4	行仁	16
16	町北	12.2	4	神指	16

収縮期血圧は男性は半数以上、女性も半数近くが基準値より高い状況です。
中性脂肪が基準値より高い人の割合は、女性が16地区では1番多く、男性は2番目に少ない結果でした。
ですが、割合は男性のほうが多い状況です。

喫煙率：7位

順位	男性		順位	女性	
1	東山	31.5	1	神指	11.3
2	高野	31.3	2	謹教	9.5
3	大戸	28.8	3	日新	8.9
4	町北	28.6	4	門田	8.5
4	河東	28.6	5	行仁	8.4
6	鶴城	28.1	6	東山	8.3
7	神指	27	7	鶴城	8.1
8	門田	26.6	8	高野	7.7
9	城北	26.5	9	城北	7.4
10	日新	25	9	城西	7.4

30分以上の運動をしていない人の割合：6位

順位	男性		順位	女性	
1	高野	75	1	高野	76.9
2	東山	66.4	2	神指	76.4
3	河東	65.5	3	河東	75.5
4	大戸	65.4	4	北会津	71
5	謹教	64.6	5	大戸	69.8
6	湊	63.4	6	日新	68.7
7	日新	63.1	7	行仁	68.6

喫煙率は全地区の中では7位です。
男性10位、女性は3位という結果です。

毎日、間食や甘い飲み物をとっている人の割合：2位

順位	男性		順位	女性	
1	東山	15.8	1	高野	27.7
2	日新	15.4	2	神指	23.6
3	神指	13.5	3	日新	22.8
4	高野	12.5	3	町北	22.8

毎日、間食や甘い飲み物をとっている人の割合は、
男性は2位、女性は3位で、男女ともに上位です。